

1 平成28年度鹿屋市当初予算(案)総括表

(単位：千円，%)

区 分	平成28年度		平成27年度	対前年度比較		
	当初予算額	構成比	当初予算額	増 減 額	増減率	
一 般 会 計	45,776,000	61.9	45,343,000	433,000	1.0	
特 別 会 計	国民健康保険事業	14,781,367	20.0	14,881,473	△ 100,106	△ 0.7
	後期高齢者医療	1,230,546	1.7	1,172,987	57,559	4.9
	介護保険事業	10,564,857	14.3	10,555,070	9,787	0.1
	公共下水道事業	1,436,657	1.9	1,638,078	△ 201,421	△ 12.3
	下 水 道 (輝北農業集落排水)	41,952	0.1	49,171	△ 7,219	△ 14.7
	輝北簡易水道事業	84,495	0.1	96,164	△ 11,669	△ 12.1
	小 計	28,139,874	38.1	28,392,943	△ 253,069	△ 0.9
合 計	73,915,874	100.0	73,735,943	179,931	0.2	

公 営 企 業 会 計	水 道 事 業	収 益 の 収 入	1,688,900
		収 益 の 支 出	1,403,932
		資 本 の 収 入	12,117
		資 本 の 支 出	946,316

2 歳入歳出予算対前年度比較表

(1) 歳入

(単位 千円)

款	平成28年度 当初予算 (a)	平成27年度 当初予算 (b)	増減額 (a) - (b) (c)	増減率 (c) / (b) %
1 市税	9,735,500	9,599,500	136,000	1.4
2 地方譲与税	442,000	442,000	0	0.0
3 利子割交付金	10,000	12,000	△ 2,000	△ 16.7
4 配当割交付金	30,000	16,000	14,000	87.5
5 株式等譲渡所得割交付金	16,000	6,000	10,000	166.7
6 地方消費税交付金	1,600,000	1,500,000	100,000	6.7
7 ゴルフ場利用税交付金	8,000	8,000	0	0.0
8 自動車取得税交付金	38,000	40,000	△ 2,000	△ 5.0
9 国有提供施設等所在市町村 助成交付金	330,000	330,000	0	0.0
10 地方特例交付金	32,000	32,000	0	0.0
11 地方交付税	12,800,000	13,000,000	△ 200,000	△ 1.5
12 交通安全対策特別交付金	20,000	20,000	0	0.0
13 分担金及び負担金	556,863	599,289	△ 42,426	△ 7.1
14 使用料及び手数料	780,070	783,485	△ 3,415	△ 0.4
15 国庫支出金	7,790,600	7,553,675	236,925	3.1
16 県支出金	4,087,737	4,052,247	35,490	0.9
17 財産収入	78,601	82,562	△ 3,961	△ 4.8
18 寄附金	600,001	2	599,999	29,999,950.0
19 繰入金	2,847,043	2,412,131	434,912	18.0
20 繰越金	600,000	600,000	0	0.0
21 諸収入	366,885	478,209	△ 111,324	△ 23.3
22 市債	3,006,700	3,775,900	△ 769,200	△ 20.4
歳入合計	45,776,000	45,343,000	433,000	1.0
内 自主財源	15,564,963	14,555,178	1,009,785	6.9
内 依存財源	30,211,037	30,787,822	△ 576,785	△ 1.9

(2) 歳出

(単位 千円)

款	平成28年度 当初予算 (a)	平成27年度 当初予算 (b)	増減額 (a) - (b) (c)	増減率 (c) / (b) %
1 議会費	308,120	339,374	△ 31,254	△ 9.2
2 総務費	4,852,172	4,636,733	215,439	4.6
3 民生費	19,758,255	18,840,434	917,821	4.9
4 衛生費	2,859,145	2,919,345	△ 60,200	△ 2.1
5 労働費	62,773	63,126	△ 353	△ 0.6
6 農林水産業費	2,527,852	2,781,970	△ 254,118	△ 9.1
7 商工費	784,344	722,046	62,298	8.6
8 土木費	3,616,770	3,355,968	260,802	7.8
9 消防費	1,373,430	1,991,684	△ 618,254	△ 31.0
10 教育費	4,366,980	4,830,786	△ 463,806	△ 9.6
11 災害復旧費	153,770	154,070	△ 300	△ 0.2
12 公債費	4,436,638	4,623,714	△ 187,076	△ 4.0
13 諸支出金	625,751	33,750	592,001	1,754.1
14 予備費	50,000	50,000	0	0.0
歳出合計	45,776,000	45,343,000	433,000	1.0

3 平成28年度一般会計当初予算（案）の概要

○ “市民が主役の明るい未来”の実現に向けて、「2つの挑戦」と次世代を見据えた「5つの重点項目」に取り組みます。

【2つの挑戦】

鹿屋市農業・農村戦略ビジョン

鹿屋市まち・ひと・しごと創生総合戦略

【5つの重点項目】

雇用の創出

所得の向上

定住の促進

交流人口の拡大

安心・安全の推進

平成28年度当初予算 457億7,600万円
(対前年度比 +1.0%)

【次代を築く、かのや未来創造予算】

【5つの戦略】

- ① 雇用と所得につながる産業をおこすまちづくり
- ② 広域連携を積極的に推進するまちづくり
- ③ 笑顔あふれる安心・安全なまちづくり
- ④ 心豊かに学び、地域文化を育むまちづくり
- ⑤ 安全で快適に暮らせるまちづくり

平成27年度3月補正予算 7億2,375.6万円

○ 国の「地方創生加速化交付金」を活用し、平成27年度3月補正予算と平成28年度当初予算が一体となって地方創生を推進

地方創生関連事業 20億1,316.4万円

〔平成27年度3月補正予算計上分 8,049.5万円〕
〔平成28年度当初予算計上分 19億3,266.9万円〕

【予算の規模】

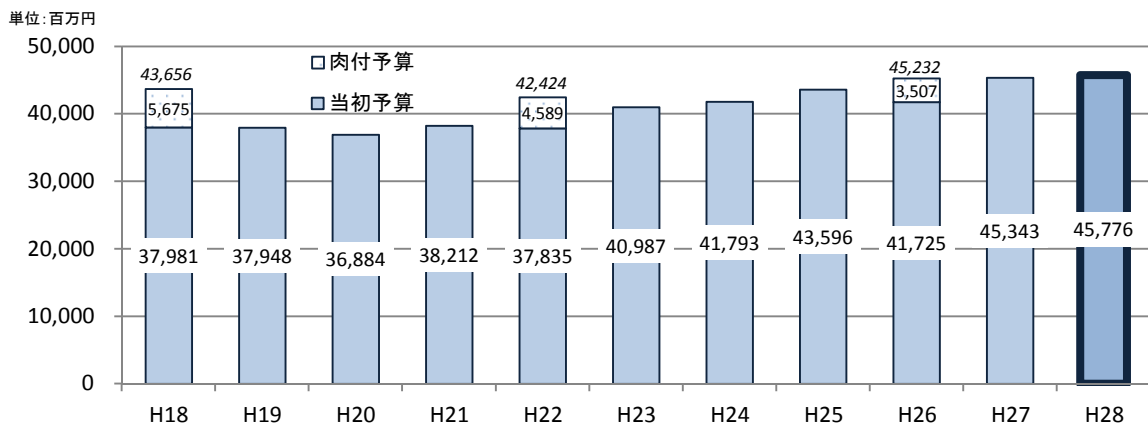
○一般会計の平成28年度予算額は、457億7,600万円
→対前年度比1.0%の増

○全会計の平成28年度予算額は739億1,587.4万円
→対前年度比0.2%の増

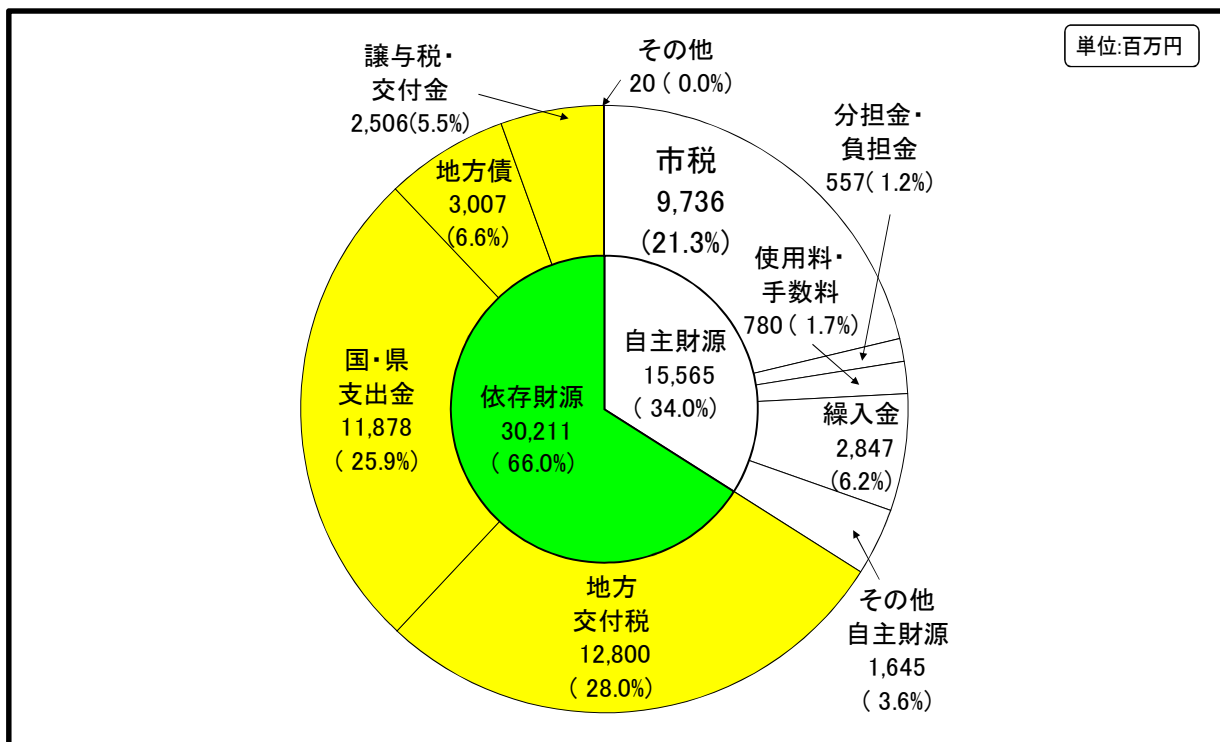
単位:千円

区分	28年度当初予算	27年度当初予算	比較増減	増減率
一般会計	45,776,000	45,343,000	433,000	1.0
国民健康保険事業	14,781,367	14,881,473	△100,106	△0.7
後期高齢者医療	1,230,546	1,172,987	57,559	4.9
介護保険事業	10,564,857	10,555,070	9,787	0.1
公共下水道事業	1,436,657	1,638,078	△201,421	△12.3
下水道 (輝北農業集落排水)	41,952	49,171	△7,219	△14.7
輝北簡易水道事業	84,495	96,164	△11,669	△12.1
小計	28,139,874	28,392,943	△253,069	△0.9
合計	73,915,874	73,735,943	179,931	0.2

一般会計予算の推移



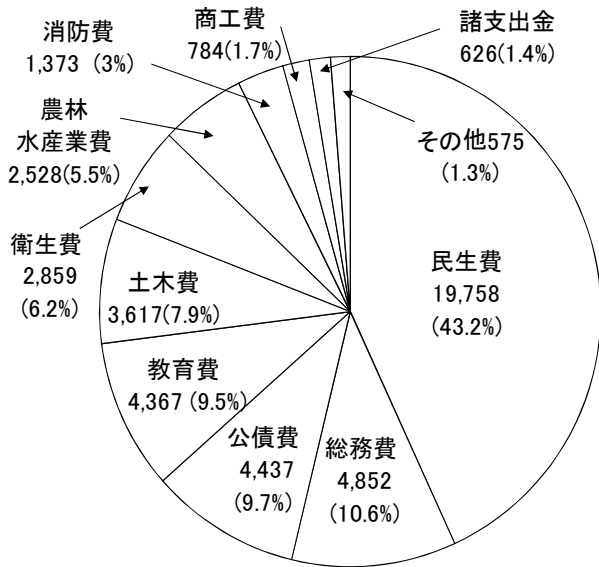
【歳入の内訳】 (予算総額 457億7,600万円)



【歳出の内訳】（予算総額 457億7,600万円）

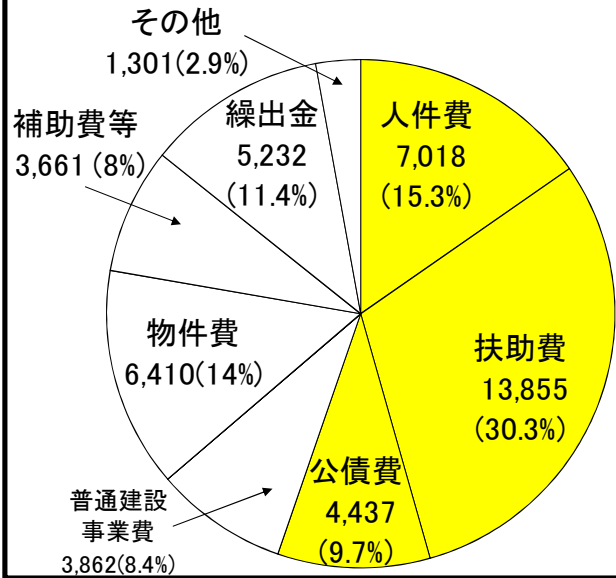
【目的別】

単位:百万円



【性質別】

単位:百万円



【健全財政の堅持】

市債残高の縮減

平成28年度末の市債残高見込みは、合併当初(平成18年度末)と比較し、96.3億円減少する見込み

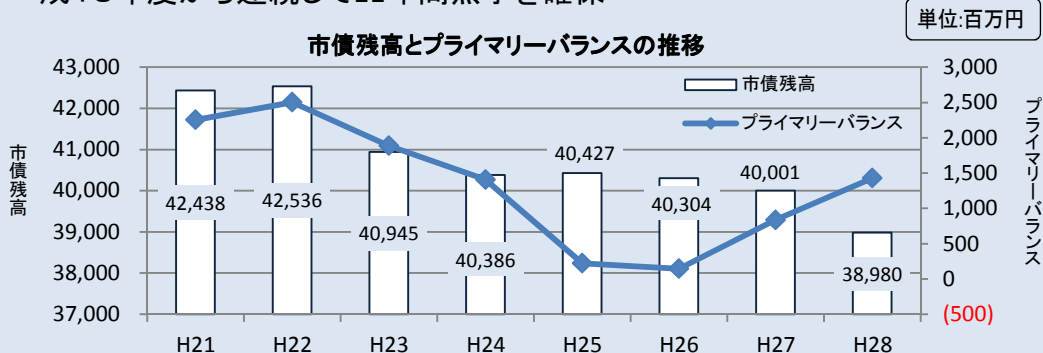
平成18年度末:486.1億円

→ 平成28年度末見込み:389.8億円(▲96.3億円)

(平成27年度末見込み:400億円) 対27年度末見込み▲10.2億円

プライマリーバランスの黒字確保

道路・排水路等整備や小中学校の整備など市民の暮らしに身近な公共工事による経済対策を講じる一方、財政運営の健全化に努め、合併した平成18年度から連続して11年間黒字を確保



【公共事業の状況】

平成28年度 建設事業費(一般会計)

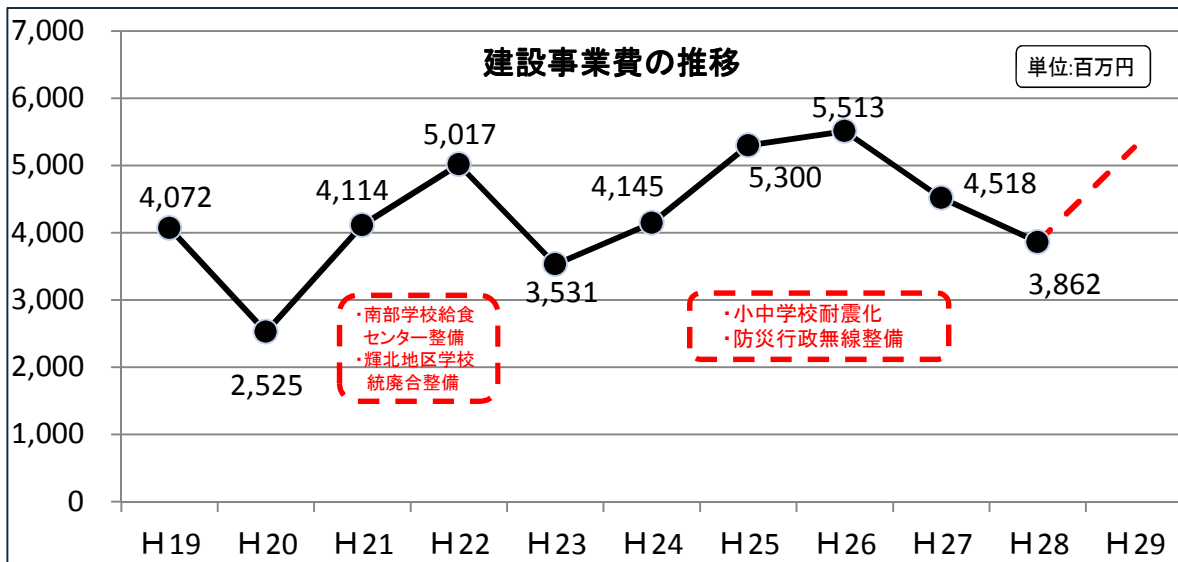
38億6,172万9千円(対前年度▲6億5,613万3千円 ▲14.5%)

- 平成27年度で防災行政無線整備事業(7.6億円)、小中学校耐震化事業(8.8億円)等の大型事業が終了



平成28年度は端境期となり、標準的な事業規模

※平成28年度は平成29年度以降に行う大型事業の実施設計を行うため、端境期となっている。



道路整備予算の拡大

市民に身近な道路の整備や冠水解消に向けた排水路の整備などの道路整備等予算に積極的に配分

道路整備等予算の拡大

2億2千万円の増

道路整備等予算の状況

単位:百万円

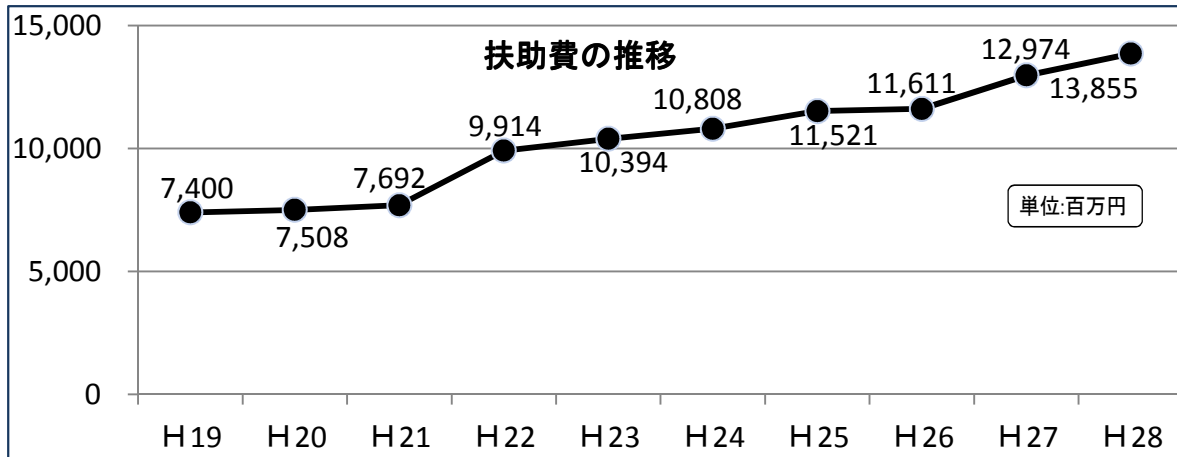
事業名	H28	H27
冠水箇所排水路整備事業	208	193
〃 (国庫補助事業)	48	43
道路整備事業	226	166
〃 (国庫補助事業)	306	215
市道環境整備事業	88	85
道路維持管理経費	88	88
道路維持修繕事業	206	178
橋梁補修事業	130	112
合計	1,300	1,080

【扶助費の状況】

平成28年度 扶助費(一般会計)

138億5,524万9千円(対前年度8億8,119万4千円 6.8%増)

幼稚園・保育所等給付費や自立支援給付事業(障害福祉サービス)などの伸びにより、扶助費は引き続き増加傾向



主な事業

○幼稚園・保育所等給付費

- 入所児童及び施設の増加による増
- ・認可保育所(1か所増)
- ・認定こども園(保育所5園増)
- ・地域型保育給付(家庭的保育所等3か所増)

○自立支援給付事業(障害福祉サービス)

- 障害福祉サービス利用件数の増
- ・居宅介護 1,664件 → 1,730件
- ・就労支援B型 4,134件 → 4,879件
- ・放課後等デイサービス 2,856件 → 3,999件

○児童扶養手当費

- ひとり親家庭への支給額改正による増
- ・最大支給額(月額): 1人目 42千円(変更無し)、2人目 5千円 → 10千円、3人目以降 3千円 → 6千円

主な事業予算の状況

単位: 百万円

事業	H28	H27	比較増減
幼稚園・保育所等給付費	4,474	4,096	378
自立支援給付事業(障害福祉サービス)	2,605	2,203	402
児童扶養手当費	761	700	61

【その他性質別の状況】

単位: 百万円

区分	H28	H27	比較増減	主な増減理由
人件費	7,018	7,123	△ 105	定員管理計画に基づく職員数の減 766人→757人(一般会計職員数)
物件費	6,410	5,911	499	ふるさと納税の増加に伴うお礼特産品の増 マイナンバー制度に伴うセキュリティ強化対策に係る増
補助費等	3,661	4,376	△ 715	強い農業づくり交付金事業終了による減 子育て世帯臨時特例給付金事業終了による減

戦略 1 ◆雇用と所得につながる産業をおこすまちづくり

産業 振興

【予算額 1,498,764千円】

産業の振興と雇用の場の確保による強固な経済基盤の確立を図るよう取り組みます。

戦略事業

新規 ……新たな取組

拡充 ……内容や対象の拡大

■アプリ開発人材育成事業（7,750千円） **新規**

人型会話ロボット「Pepper」を活用し、市内の高校生等を対象に、ロボットアプリ開発を通じて、将来に向けた人材育成及び地域内 IT 技術の向上を図り、開発事業者の市内への誘致や地元雇用の可能性を広げる取組を推進します。

■肉用牛肥育経営強化対策事業（16,280千円） **新規**

肥育素牛の価格高騰が続き、肥育農家の経営を圧迫しているため、素牛導入経費の一部を助成するとともに、かのや農業・農村戦略ビジョンに掲げた肥育農家の経営内一貫生産体制を後押しするため、生産素牛導入費用の一部助成を行い、生産基盤の強化及び農家経営の安定化を図ります。

■農業後継者縁結び事業（1,700千円） **新規**

農業後継者の未婚・晩婚化が懸念されていることから、農業委員による結婚までのあっせん活動や、農業青年団体等と農業体験イベント等を開催するなど、出会いの場づくりに努めます。

■鹿屋市メンバーズクラブ事業（70,500千円） **新規**

ふるさと会やふるさと納税、全国イベント等で鹿屋市に御協力していただいた方々と、本市を結ぶネットワークである鹿屋市メンバーズクラブ会員制度を創設し、本市の魅力を発信するとともに、シティセールスや移住・定住施策を推進します。

■霧島ヶ丘公園活性化プロジェクト（21,000千円） **新規**

霧島ヶ丘公園の通年利用を図るため、官民共同の施設整備の取組として、民間事業者のノウハウを活用した提案を受け、公園内の新たな施設配置など、今後の霧島ヶ丘公園整備に向けた基本設計及び実施計画策定を行います。

主な事業

・ふるさと納税促進事業	359,173千円
・定住促進事業	12,946千円
・企業誘致推進事業	43,824千円
・地域6次産業化推進事業	20,910千円
・全国和牛能力共進会対策事業	4,762千円

課 名	事 業 概 要 等
アプリ開発人材育成事業	
情報行政課	<ul style="list-style-type: none"> ○人型会話ロボット「ペッパー」を導入し、最先端技術のロボットアプリ開発、人材育成環境を情報プラザに整備 <ul style="list-style-type: none"> ・人型会話ロボット「ペッパー」3台導入 ・鹿屋女子高との連携によるロボットアプリのプログラミング等の研修・実習を実施 ・情報プラザでの講座を実施
肉用牛肥育経営強化対策事業	
畜産課	<ul style="list-style-type: none"> ○鹿屋市産の肥育素牛導入への支援 <ul style="list-style-type: none"> 1 農家あたり 17 頭を上限に、1 頭あたり 30,000 円を助成 ○肥育農家の生産素牛導入への支援 <ul style="list-style-type: none"> 生産素牛 10 頭未満飼養の肥育農家の生産素牛導入に対し 1 農家あたり 5 頭を上限に、1 頭あたり 80,000 円を助成
農業後継者縁結び事業	
農業委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○農業委員によるあっせん活動 <ul style="list-style-type: none"> ・農業委員による農家巡回等により、農業後継者仲介台帳を作成し、農業委員会定例会時に情報共有を行う。 ・婚約に至った農業後継者には祝金として 10 万円を支給 ○農業体験イベントによる縁結び活動 <ul style="list-style-type: none"> ・農業青年団体(4H クラブ等)と協力し、農作業体験(耕作・植付け・収穫)を通じた縁結びイベントの開催(年2回程度予定)
鹿屋市メンバーズクラブ事業	
地域活力推進課	<ul style="list-style-type: none"> ○ふるさと会会員等から紹介された方を鹿屋市メンバーズクラブ会員として登録し、ふるさと納税の紹介や定住促進などにかかる全国でのフェア、イベント(シティセールス)等への誘客などを担うメンバー(人材バンク)制度を創設 <ul style="list-style-type: none"> ・鹿屋市メンバーズクラブ支援システム構築経費 ・ふるさと納税紹介特典制度の創設 ・一定以上の実績を上げたふるさと納税の事業者に対するインセンティブ制度を創設 など
霧島ヶ丘公園活性化プロジェクト	
商工観光課	<ul style="list-style-type: none"> ○民間企業等からの提案については、平成 27 年度中に審査・決定を行い、公表を行う予定。 ○平成 28 年度は、実施設計と基本計画策定 ○平成 29 年度以降、年次的に整備を実施

戦略2 ◆広域連携を積極的に推進するまちづくり

広域 連携

【予算額 158,699千円】

大隅地域の中心市として、地域全体の発展をけん引し、地域に共通する課題の解決を図るよう取り組みます。

戦略事業

新規 ……新たな取組

拡充 ……内容や対象の拡大

大隅地域産科医療体制支援事業（14,539千円）

新規

大隅地域の長年の課題である産科医師不足を解消し、地域住民の安全、安心な暮らしを確保するため、これまでも要請してきた地元出身の産科医師の市内産科医療機関への勤務等の実現をめざします。

■食の魅力発信推進事業（2,500千円）

新規

全国規模の食のイベント（第8回全国井サミット）を誘致し、本市の優れた食材で作られた豚ばら井を更に多くの皆さんに知ってもらうなど、全国に食の基地大隅・鹿屋の魅力を発信します。

■消費者行政推進事業（9,986千円）

新規

県内初の広域的取組として、これまで専門相談員の配置がなかった近隣自治体（東串良町・錦江町・南大隅町）の消費者相談を、本市の消費生活センターにて広域で対応します。

■観光・物産地域連携推進事業（22,697千円）

新規

これまで個々に活動していた「鹿屋市観光協会」、「鹿屋市物産協会」、「かのやツーリズム推進協議会」の機能を統合し、効率的で機能的な組織体制へと強化することにより、本市の観光資源に関し、より効果的な活用・魅力発信を行います。

主な事業

- | | |
|-------------------|-----------|
| ・ 観光 PR 誘客推進事業 | 6,013 千円 |
| ・ 登山&トレッキング誘客促進事業 | 8,164 千円 |
| ・ 総合交通対策事業 | 90,813 千円 |
| ・ 大隅総合開発期成会広域事業 | 2,104 千円 |

課 名	事 業 概 要 等
大隅地域産科医療体制支援事業	
健康増進課	<ul style="list-style-type: none"> ○事業主体：大隅4市5町保健医療推進協議会 <ul style="list-style-type: none"> ・各市町が協議会へ負担金を支出（鹿屋市66.6% 14,539千円） ・負担割合は H26年度母子手帳交付時の大隅地域産科医療機関での出産予定者数の居住地人数割 ○産科医師の確保をする医療機関への助成 <ul style="list-style-type: none"> ・3名×500万円＝1,500万円 ○他の医療機関等からの研修医派遣に伴う奨学寄附金 <ul style="list-style-type: none"> ・1名×300万円 ○将来、大隅地域の医療機関に勤務を希望する助産師養成施設に在学する学生への奨学資金制度 <ul style="list-style-type: none"> ・月15万×12月×5名＝900万円
食の魅力発信推進事業	
政策推進課	<ul style="list-style-type: none"> ○民間実行組織が主催する全国規模の食のイベント（第8回全国井サミット）開催経費の一部を助成 <ul style="list-style-type: none"> ・全国から15井（団体）程度の参加を見込み、大隅各地からもご当地井の特別参加を予定 <p>※平成28年11月開催予定</p>
消費者行政推進事業	
商工観光課	<ul style="list-style-type: none"> ○消費生活相談の広域対応（県内初の取組事例） <ul style="list-style-type: none"> ・職員2名、専門相談員3名の計5名体制 ※平成26年度の相談対応件数 924件 ○安全な消費生活のための啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・消費者出前講座の開催 法律等研修会（講師：県内弁護士） 中学生向け出前講座 6回、広域対応出前講座 6回 ・FMかのやを活用した広報活動（週1回5分間の番組）
観光・物産地域連携推進事業	
商工観光課	<ul style="list-style-type: none"> ○事務局機能の統合 鹿屋市観光協会、鹿屋市物産協会、かのやツーリズム推進協議会を統合した新組織を設立、平成28年度中に一般社団法人化を目指す。 ○戦略的事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・観光誘客事業（着地型商品の磨上げ、販売等） ・物産配売PR事業（ネット通販による特産品PR販売等） ・ツーリズム推進事業（民泊農家の地区別生産加工品開発等）

戦略3 ◆笑顔あふれる安心・安全なまちづくり

医療 福祉

【予算額 978,943千円】

安心して子どもを産み育てやすい環境とすべての市民が健やかに生活できる人にやさしい社会の実現に向けて取り組みます。

戦略事業

新規 ……新たな取組

拡充 ……内容や対象の拡大

■かわいい孫への贈り物事業（14,745千円） **新規**

子育てしやすいまちの実現に向け、新生児支援の新たな取組として、紙おむつ購入費の一部助成を行い、子育て世帯の負担軽減を図ります。

■かのやヘルスアッププラン21推進事業（3,931千円） **拡充**

健康づくりの基本理念と施策を推進するための基本事項を定めた「鹿屋市健康づくり条例」を大隅で初めて制定し、市民が健康で豊かな生活を送るために積極的に健康づくりに取り組むとともに、社会全体で協働による「健康なまちづくり」を推進します。

■かのやすくすく子宝サポート事業（9,693千円） **新規**

安心して出産、子育てができるよう、新たに保健相談センター内に子育て世代支援センターを設置することにより総合相談支援体制を整備するとともに、個々の状況に応じた妊娠、出産、子育ての個別プランを作成して、産前産後の切れ目ない支援を行います。

■臨時福祉給付金支給事業（180,744千円） **拡充**

「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低年金受給者等に対し、臨時福祉給付金を支給します。

主な事業

- | | |
|--------------------------|---------|
| ・ 住みよい・住みたいまち美里吾平づくり推進事業 | 4,544千円 |
| ・ 小さな拠点モデル推進事業 | 4,771千円 |
| ・ 串良地域まちづくり推進事業 | 3,375千円 |
| ・ 不妊治療費助成事業 | 7,514千円 |

課 名	事 業 概 要 等
かわいい孫への贈り物事業	
子育て支援課	<p>○平成 28 年 4 月 1 日以降に出生した新生児の紙おむつ購入に対する助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 か月の紙おむつ代約 3,000 円×1/3×12 月=12,000 円 ・ 1 人当たり 12,000 円×年間出生数 1,200 人=14,400 千円
かのやヘルスアッププラン 2 1 推進事業	
健康増進課	<p>○健康づくりの基本理念と施策を推進するための基本事項を定めた「鹿屋市健康づくり条例」を制定</p> <p>○健康づくりの 6 つの取組み「生活習慣病予防」「高齢者」「母子保健」「栄養」「運動」「歯・口腔」を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防（30 代健康きっぷ事業、健診事後指導など） ・高齢者（ぴんぴん元気教室、筋力向上トレーニングなど） ・母子保健（赤ちゃん全戸訪問、子育て世代支援センター事業） ・栄養（からだにスイッチかのやん朝ごはん事業など） ・運動（地域運動サークル促進事業、健康づくり教室など） ・歯・口腔（歯っぴい教室、歯科コンテストなど）
かのやすくすく子宝サポート事業	
健康増進課	<p>○保健相談センター内に子育て世代支援センターを設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専任の助産師等 2 名常駐による総合相談支援体制の整備 ・母子手帳交付時に個々の状況に応じた妊娠、出産、子育ての個別プランを作成 <p>○妊婦、新生児訪問の充実による母子の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産師等による妊婦、新生児訪問を拡充し、妊娠期からの継続した支援を実施 <p>○産後ケアの新規実施による母親の休養支援と育児不安解消</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産師等訪問型の乳房ケア及び沐浴指導 ・助産院への宿泊型ケア
臨時福祉給付金支給事業	
福祉政策課	<p>○臨時福祉給付金（簡素な給付措置）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費税の引上げに伴う低所得者の負担を軽減するため、市民税（均等割）非課税の方へ、1 人当たり 3,000 円を支給 <p>○年金生活者等支援臨時福祉給付金（新規）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一億総活躍社会の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低年金受給者への支援として、市民税（均等割）非課税で障害基礎年金又は遺族基礎年金の受給者に 1 人当たり 30,000 円を支給

戦略4 ◆心豊かに学び、地域文化を育むまちづくり

教育文化

【予算額 1,196,214千円】

地域の未来を担う人材の育成と市民文化やスポーツの振興を図ります。

新規 ……新たな取組

拡充 ……内容や対象の拡大

戦略事業

■鹿屋女子高活性化事業（22,631千円） **新規**

少子化への対応や地域へ貢献できる人材を育成するため、新たに鹿屋女子高等学校の基本方針を策定するとともに、新校舎の建設工事の基本設計を実施し、特色や魅力ある学校づくりに取り組みます。

■文化のまち鹿屋魅力アップ事業（12,811千円） **新規**

大隅が舞台の高校生ミュージカル「ヒメとヒコ」の10周年記念事業等を通して、市民に芸術文化をより身近に、直接、体験していただき、住む人が誇りと愛着を持てる文化の香り高いまちづくりをめざします。

また、第30回国民文化祭かごしま2015の成果を本市文化の振興につなげるため、「学校に音楽を届けるプロジェクト」等を継続して実施します。

■鹿屋寺子屋事業（490千円） **新規**

新たに公民館等を活用して寺子屋を設置し、放課後学びたくてもその環境が整っていない子ども達を対象に、学校教育経験のある指導員による学習活動の支援等を通して、子ども達の学力向上と郷土愛を育みます。

■小中学校施設整備事業（606,319千円）

笠野原小学校や寿北小学校の増改築工事の実施設計や吾平中学校等の大規模改造工事等を実施し、より一層の教育環境の充実を図ります。

■ホームタウンスポーツ推進事業（7,045千円）

本市を拠点に発足した地域密着型プロサイクリングチーム「Ciel Bleu鹿屋」の活動に対して支援を行い、本市のシティセールスに努めるとともに、自転車による健康で活力あるまちづくりを推進します。

主な事業

・戦跡保存活用事業	18,818千円
・国体に向けた競技力向上対策事業	9,026千円
・英語力向上プロジェクト事業	45,368千円
・地域運動サークル促進事業	3,246千円

課 名	事 業 概 要 等
鹿屋女子高活性化事業	
教育総務課 鹿屋女子高	<ul style="list-style-type: none"> ○学識経験者や女性起業者、女子高 OG 等からなる鹿屋女子高等学校活性化検討委員会を設置し、基本方針や活性化策について協議・検討 ○鹿屋女子高等学校新校舎工事基本設計を実施【21,688千円】 (H28年度基本設計 H29年度実施設計 H30～31年度本体工事)
文化のまち鹿屋魅力アップ事業	
生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> ○大隅が舞台のミュージカル「ヒメとヒコ」の10周年記念事業に大隅の小中高生を無料招待し、芸術文化をより身近に、直接、体験していただき豊かな心を育む。(委託先：まちづくり鹿屋) (無料招待席 862席 (1,265千円)) ○市民文化団体等と連携し、市民が気軽に芸術を楽しめる市役所ロビーコンサートを実施 ○市内の学校にプロミュージシャン(高鈴)が訪問し、音楽を通じた交流や合奏等を通じて子ども達に感動を与え、子ども達の生きる力を育む。(委託先：まちづくり鹿屋) ○障がい者のアート作品コンクールを実施し、芸術性の高いアートを広く発信 (実行委員会：社会福祉協議会、就労支援事業所、鹿屋市) ○文化会館の施設修繕計画や文化会館倉庫の大規模修繕の実施
鹿屋寺子屋事業	
中央公民館	<ul style="list-style-type: none"> ○公民館等を活用した寺子屋を設置し、放課後学びたくてもその環境が整っていない小学生の「学習活動の支援」や「地域の方々との交流活動」を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・地区公民館等の2箇所(候補地：大始良、花岡)に設置予定 ・寺子屋に学校教育の経験を持つ指導員を配置 ・活動は週に1回程度(金曜日又は土曜日)
小中学校施設整備事業	
教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> ○笠野原小及び寿北小の児童数の増加に対応するため、笠野原小学校や寿北小学校施設の増改築工事の実施設計を実施 ○老朽化した鶴峰小学校の教室棟及び吾平中学校の管理教室棟の大規模改造等を実施
ホームタウンスポーツ推進事業	
市民スポーツ課	<ul style="list-style-type: none"> ○プロサイクリングチーム「Ciel Bleu 鹿屋」の発足支援 <ul style="list-style-type: none"> ・国内外の大会遠征等に係る活動経費の一部助成や広報支援等 ○サイクリングマップの作成及び自転車普及イベントの開催

戦略5 ◆安全で快適に暮らせるまちづくり

生活環境

【予算額 5,309,008千円】

生活基盤を整備し、災害への対応等を更に強化するなど、市民の安心・安全な暮らしを確保します。

戦略事業

新規 ……新たな取組

拡充 ……内容や対象の拡大

■鹿屋市支え愛ファミリー住宅改修応援事業（54,531千円）[拡充]

平成27年度で終了する住宅リフォーム事業継続の要望を踏まえ、高齢者世帯や一般世帯への助成は残しつつ、さらに高校生以下の子どもがいる子育て世帯・3世代同居世帯の住宅改修、住宅の安全性確保に向けた耐震性確認・改修への支援を拡大して行います。

■地域コミュニティモデル推進事業（28,374千円）[拡充]

地域（住民）が主体的に地域の課題解決・活性化を推進する仕組みづくりである「地域コミュニティ協議会」の活動を支援します。

■交通事故のない社会を目指す事業（10,874千円）[拡充]

児童の登下校時の安全確保を図るため、レーン30の設定や小学校周辺の横断歩道のカラー化など通学路における交通安全対策を実施します。

■冠水箇所排水路整備事業（255,883千円）

集中豪雨等により発生する冠水箇所の解消に向けて、総合雨水排水対策事業計画に基づき、西原今坂線などの路線を対象に取り組みます。

主な事業

- | | |
|--------------|-----------|
| ・空き家適正管理促進事業 | 15,589千円 |
| ・都市計画決定業務 | 7,102千円 |
| ・道路整備事業 | 531,724千円 |
| ・橋梁補修事業 | 129,645千円 |
| ・桜ヶ丘市営住宅建替事業 | 2,400千円 |

課 名	事 業 概 要 等
鹿屋市支え愛ファミリー住宅改修応援事業	
建築住宅課	<p>○昭和 56 年 6 月以降に着工された耐震性のある住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯を中心に、住宅改修に係る費用に対して助成 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯・高齢者等世帯 改修工事費の 20% (20 万円上限) ・一般世帯 改修工事費の 15% (20 万円上限) <p>○昭和 56 年 5 月以前に着工された耐震性の無い恐れのある住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断や耐震改修工事、それらとあわせて行う住宅改修に係る費用に対して助成 <ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断費用の 2 / 3 (10 万円上限) ・耐震改修工事費の 40% (60 万円上限) ・上記とあわせて行う住宅改修 <ul style="list-style-type: none"> 子育て世帯・高齢者等世帯 改修工事費の 30% (30 万円上限) 一般世帯 改修工事費の 20% (20 万円上限) <p>※子育て世帯で 3 世代同居世帯の場合、住宅改修助成に 10 万円加算</p>
地域コミュニティモデル推進事業	
地域活力推進課	<p>○地域づくり支援員を配置し、吾平地区、高隈地区のコミュニティ協議会の運営を支援するとともに、新たに地域おこし協力隊を募集し地域の活性化を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高隈地区コミュニティ協議会活動支援金の交付 ・新たな地域おこし協力隊導入にかかる募集を実施 ・地域おこし協力隊の活動及び起業にかかる経費の一部を支援 <p>※平成 28 年 1 月末現在、3 名の地域おこし協力隊員を雇用</p>
交通事故のない社会を目指す事業	
安全安心課	<p>○通学路における交通安全対策を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レーン 30 の設定 (鹿屋小学校) ・横断歩道のカラー化及び交差点注意の文字表示等 <p>○高齢者が加害者となる交通事故を防止するため、65 歳以上の市民を対象に、運転免許の自主返納を促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス I C カードやタクシーチケットの交付 <p>○交通安全協会との連携業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通事故防止活動経費の一部助成等
冠水箇所排水路整備事業	
道路建設課	<p>○集中豪雨等による冠水箇所の排水路新設・改築工事及び測量設計の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西原今坂線(上野町) ・元焼却場西側排水路外(札元 1 丁目) ・下方限共心線(串良町) ・松ヶ迫第 1 雨水幹線 (西原 3 丁目) <p>外 6 箇所</p>